

赤字：R6年度に新規追加した指標
青字：R5年度に新規追加した指標

参考資料2
基本戦略4

基本戦略	状態目標/行動目標	目標の要素	指標区分			指標の属性	指標名称	把握方法・頻度	指標の測定基準						
			大区分	小区分	細区分				目標への整合性	定量性・妥当性・透明性	指標の地理的スケール	継続性（過去）	継続性（将来）	判定	評価に関する備考
基本戦略4 生活・消費活動における生物多様性の価値の認識と行動（一人一人の行動変容）	状態目標4-1 教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	関心・意識	－	－	NBSAP指標	自然に対する関心度	環境省が内閣府世論調査等を用いて調査（2～5年に一度）	○	○	○	○	○	A	
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	関心・意識	－	－	JBO3指標	E1-1-1-4 地球環境問題に関する関心度	世論調査の質問項目より	△	○	○	○	○	C	生物多様性に限られないため、目標への整合性は△とした
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	関心・意識	－	－	JBO3指標	E1-2-1-1 自然に期待する働きの選択割合	世論調査の質問項目より	○	○	○	○	○	A	
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	関心・意識	－	－	新規（有識者ヒア）	インターネット検索での生物多様性への関心度	Google Trendsでの検索、Wikipediaのページビューのデータを集計することを想定	△	○	○	○	○	C	Google Trendsはアルゴリズムの変更が事前連絡なく行われるため国の正式な指標として適切であるかは疑問。また（WikipediaのPVも同様であるが）単語レベルの検索となるので価値観の指標としてよいか疑問。
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	認知・認識	－	－	NBSAP指標	生物多様性の言葉の認知度	環境省が内閣府世論調査等を用いて調査（2～5年に一度）	○	○	○	○	○	A	
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	認知・認識	－	－	NBSAP指標	生産と消費が生物多様性に影響を与えることへの理解度	アンケート調査（随時？）	○	○	○	×	○	B	今後のデータ取得であるため継続性（過去）は×
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	認知・認識	－	－	NBSAP指標	生物多様性保全に貢献する認証制度の認知度	アンケート調査（随時？）	○	○	○	×	○	B	今後のデータ取得であるため継続性（過去）は×
		教育や普及啓発を通じて、生物多様性や人と自然のつながりを重要視する価値観が形成されている	認知・認識	－	－	JBO3指標	E1-1-1-6 生物多様性国家戦略の認識度	世論調査の質問項目より	○	○	○	○	×	B	
	状態目標4-2 消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	NBSAP指標	環境に配慮されたマークのある食品・商品を選ぶことを意識している消費者の割合	消費者調が環境問題に対する意識をアンケートしている(更新不明)	△	○	○	×	×	C	生物多様性に限られないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	NBSAP指標	週1回以上有機食品を利用する消費者の割合	アンケート調査（随時？）	○	○	○	○	○	A	
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	NBSAP指標	環境に配慮した農林水産物・食品を選ぶ国民の割合	アンケート調査により把握。第4次食育推進基本計画（令和3年度～令和7年度）の目標値の一つであり、毎年「食育に関する意識調査」において測定（毎年）	○	○	○	○	○	A	
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	JBO3指標	E1-3-1新設住宅戸数と木造率の推移	統計資料より戸数を取得して算出	△	○	○	○	○	C	国産材に限定されていないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	JBO3指標	E1-3-1新設住宅の建て方別木造化率の推移	統計資料より戸数を取得して算出	△	○	○	○	○	C	国産材に限定されていないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	新規（R5年度追加）	環境に配慮した生産手法の農産物の購入に対する意識	世論調査の質問項目より	△	○	○	×	×	C	生物多様性への配慮に限定されていないため、目標への整合性は△とした 継続性も現時点で不明
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	新規（R5年度追加）	木材製品購入の際の環境や社会的な観点の意向	世論調査の質問項目より	△	○	○	×	×	C	生物多様性への配慮に限定されておらず、質問内容が令和元年と令和5年調査で若干異なるため2時点比較は困難と判断 継続性も現時点で不明
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	新規（R5年度追加）	環境に配慮した代替製品の購入条件	世論調査の質問項目より	△	○	○	○	○	C	生物多様性への配慮に限定されていないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	新規	環境に配慮した商品・サービスを選択する消費者の割合	調査の質問項目より	△	○	○	○	×	C	生物多様性に限られないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	新規	食品ロスの発生量の推移	環境省が取りまとめている我が国の食品ロスの発生量の推計値を引用	△	○	○	○	○	C	生物多様性への配慮に限定されていないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	選択的消費	－	－	新規（委員照会）	農産物直売所、水産物直売所の売上額	農林水産省HP6次産業化総合調査結果より引用	△	○	○	○	○	C	生物多様性への配慮に限定されていないため、目標への整合性は△とした
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	負荷削減	－	－	NBSAP指標	国内の消費活動を通した1人あたりエコロジカル・フットプリント	環境拡張型多地域間産業連関分析を用いて、木材など再生可能な資源利用による世界の土地利用に対するエコロジカル・フットプリントを算出する。元データにおいて、ほぼ毎年データ取得可能。再生可能資源が対象。（毎年）	○	○	○	○	○	A	
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	負荷削減	－	－	JBO3指標	I-1 エコロジカルフットプリント	輸入分も含めた資源消費量を「耕作地」「牧草地」「森林地」「漁場」「生産阻害地」「二酸化炭素吸収地」として土地面積に換算して計算したもの。毎年データが公表されている。	○	○	○	○	○	A	NBSAP指標「国内の消費活動を通した1人あたりエコロジカル・フットプリント」と同一指標であるか要確認
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	負荷削減	－	－	新規（委員照会）	一人当たりのバイオキャパシティとエコロジカルフットプリントの収支	一人当たりバイオキャパシティと一人あたりエコロジカルフットプリントの差分から算出	○	○	○	○	○	A	計算式の中にNBSAP指標「国内の消費活動を通した1人あたりエコロジカル・フットプリント」を含む指標であるため、統合してもよいか。
		消費行動において、生物多様性への配慮が行われている	負荷削減	－	－	NBSAP指標	国内の消費活動を通した1人あたりマテリアルフットプリント	環境拡張型多地域間産業連関分析を用いて、鉱物など非再生型の資源利用による世界の土地利用に対するマテリアル・フットプリントを算出する。元データにおいて、ほぼ毎年データ取得可能。金属や鉱物等の再生不可能資源が対象。（毎年）	○	○	○	×	○	B	現時点の情報からは過去からのデータ把握は不明のため
	状態目標4-3 自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	NBSAP指標	生物多様性の保全につながる活動を既に実施している人の割合	アンケート調査（随時？）	○	○	○	○	○	A	
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	NBSAP指標	生物多様性の保全につながる活動への意向を示す人の割合	環境省が内閣府世論調査等を用いて調査（2～5年に一度）	○	○	○	○	×	B	2019年調査より意識から取組状況に関する質問に変更されているため
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	JBO3指標	E1-1-1-5 環境保全活動への意識（自然や環境を守るための活動の行動者率）	調査の質問項目より	○	○	○	○	○	A	
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	新規（有識者ヒア）	モニタリングサイト1000の市民調査員参加者数	森林、里地、湖沼湿原、砂浜、干潟調査が対象 生物多様性センターよりデータ提供を想定	○	○	○	○	○	A	
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	新規（委員照会）	都市住民、NPO、学校、企業と連携して地域資源の保全活動を実施した農業集落割合	農林業センサスより第7巻農産	○	○	○	○	○	A	
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	新規（モニ1000）	モニ1000里地調査での外来種防除・駆除活動のサイト数割合	生物多様性センター提供資料より把握 モニ1000里地調査2005-2022年度とりまとめ報告のバックデータとして整理されている可能性あり	○	○	○	○	○	A	

赤字：R6年度に新規追加した指標
青字：R5年度に新規追加した指標

参考資料2
基本戦略4

基本戦略	状態目標/行動目標	目標の要素	指標区分			指標の属性	指標名称	把握方法・頻度	指標の選定基準						
			大区分	小区分	細区分				目標への整合性	定量性・妥当性・透明性	指標の地理的スケール	継続性（過去）	継続性（将来）	判定	評価に関する備考
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	活動	－	－	新規（自然環境保全基礎調査総合解析）	いきものログの登録データ数と登録者数	自然環境保全基礎調査総合解析より引用 いきものログに寄せられた登録データ数と登録者数の2次メッシュ集計。登録開始から（2012～2022年の10年間）の経年変化の集計も可能か要検討。	○	○	○	○	○	A	
		自然環境を保全・再生する活動に対する国民の積極的な参加が行われている	寄付	－	－	新規（有識者ヒア）	緑の募金の募金額	公益社団法人 国土緑化推進機構 ホームページより募金額を取得	○	○	○	○	○	A	